

**SusHi Tech Tokyo 2026 九州・沖縄パビリオン出展にかかる
ブース装飾等業務委託 提案競技審査基準**

提案内容	審査項目	配点
(1) 全体事項	本事業の趣旨・目的（九州・沖縄パビリオンとしての一体的発信と、その中における福岡市のPR）を十分に理解し、目的の達成に資する企画内容となっているか。	40
	【九州・沖縄パビリオン全体】 「和」を基調とした空間コンセプトのもと、九州パビリオンとしての一体感があり、来場者の関心を引く魅力的なデザインとなっているか。	20
	【九州・沖縄パビリオン全体】 福岡市・熊本市・沖縄県の各出展区画について、共通性を保ちつつ、色使いやサイン等により各都市の特色が分かりやすく表現されているか。	20
(2) 企画内容	【九州・沖縄パビリオン全体】 導線・視認性等に配慮され、スタートアップ及び来場者双方にとって利用しやすく、ネットワーキングを促進する設えとなっているか。	30
	【福岡市区画】 赤を基調とした屋台風デザイン等により、「RAMEN TECH」及び福岡市の存在感・訴求力が明確に表現されているか。 【熊本市区画】 熊本スタートアップの魅力が強力に発信できる表現となっているか。 【沖縄県区画】 沖縄のエコシステムを広くPRできる表現となっているか。	40
(3) 実現可能性	実際に実現できる企画・提案となっているか。確実な業務遂行にあたり必要な体制がとれているか。	40
(4) 価格評価	提案内容に対して、価格が妥当かつ経済的であり、積算内訳が明確であるか。	10

計200点